

地域づくり活動にかかわるネットワーク形成の支援調査

報告書

平成18年3月

国土交通省 都市・地域整備局 地方整備課

はじめに

市民活動やNPOという言葉も普及・定着し、全国各地で住民を主体とした地域づくり活動が活発に展開されている。しかし現状では、多くの地域づくり団体がなんらかの課題を抱えており、今後、こうした地域づくり活動をより活性化していくためには、活動を推進するための資金や人材を確保するとともに、活動団体相互の、また関係する多様な主体とのネットワークの形成が必要である。

昨年度実施した「地域づくり活動団体に関わる人材育成方策検討調査」では、とくに活動を担う専門的な能力を持った人材や活動を支える人材に着目し、その育成の実態と課題を整理するとともに、地域づくりにおける人材育成の方策について検討した。そのなかで、国が実施する支援方策のひとつとして、活動テーマ（課題）の設定とネットワーク形成支援が提案された。

こうしたことを踏まえ、ネットワーク形成に着目し、ネットワーク形成の事例を収集し、その実態と課題を整理するとともに、今後のネットワーク形成のための支援のあり方を検討することを目的として本調査を実施した。

なお、本調査は、国土交通省都市・地域整備局地方整備課が財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団に依頼して実施したものである。

平成18年3月

国土交通省 都市・地域整備局 地方整備課

地域づくり活動にかかわるネットワーク形成の支援調査 報告書

目次

第1章 ネットワークの必要性とあり方についての考察	1
1-1 調査の背景と目的	1
1-2 調査の進め方	1
第2章 ネットワーク形成支援の記録	5
2-1 公募の記録	5
(1) 公募の概要	5
(2) 選定の方法と結果	12
2-2 支援対象団体の活動の記録	15
(1) 特定非営利活動法人京町家再生研究会	16
(2) ペレットクラブ	38
(3) 特定非営利活動法人まちづくりビジネス支援ネットワーク	91
2-3 支援対象団体の報告会の記録	108
第3章 ネットワークの実態の把握と整理	115
3-1 ネットワークの事例	115
3-2 ネットワークの実態の整理	129
(1) ネットワークの役割	129
(2) ネットワーク活動の手法	132
第4章 ネットワーク形成のための支援のあり方についての検討	135
4-1 ネットワーク形成の課題	135
4-2 ネットワーク形成の支援のあり方	136